

# 新たに、いのちのちへの思い

自殺対策基本法のため尽力された民主党参議院議員・

山本孝史さんの妻ゆきさんが、

山本さんの人生を綴った

『いのちの政治家 山本孝史物語 兄のランドセル』

を発売するのに合わせて、

山本さんを偲ぶパネルトークを開催します。



## いのちの政治家 山本孝史物語 兄のランドセル 出版記念イベント

2010年12月22日(水) 18:00 開場 18:30~20:30

場所：虎ノ門会議室 8階（東京・虎ノ門）

参加費：1,500円（書籍代込み）

WEB：<http://mementomori.lifelink.or.jp/>

Twitter：[#memento\\_mori](https://twitter.com/memento_mori)

主催：NPO 法人ライフリンク

協賛：日本財団、ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会

後援：山本孝史のいのちのバトン

LIFE  
LINK  
NPO 法人

要事前  
申し込み

第4回  
メント・モリ  
(死を憶え)

1. 山本孝史さんを映像で振り返る
2. 自死遺児支援の軌跡とこれから  
～山本孝史さんの遺志をつなぐ～  
【語り手】尾角 光美
3. パネルトーク【ゲスト】尾辻 秀久  
山本 ゆき  
清水 康之



尾辻 秀久

参議院議員  
参議院副議長

父親をソロモン諸島海域で亡くし、大学在学中に母親を亡くす。1989年、参議院比例代表選挙に初当選。厚生労働大臣などを歴任。2006年の「自殺対策基本法」の立法に山本孝史議員とともに尽力。2008年1月23日に行った参議院本会議場での追悼演説は、議会史に残る名演説と言われる。現在、参議院副議長。



山本 ゆき

1951年生まれ。秋田県出身。津田塾大学卒業。中学校教師を務め、孝史と結婚後はNHK・BS放送、NHK放送技術研究所などで翻訳の仕事に従事。「山本孝史のいのちのバトン」を立ち上げ、孝史の「いのちへの思い」を伝えるため、がん患者会活動や自死遺児支援、執筆・講演活動を行っている。



尾角 光美

Live on 代表  
自死遺児

19歳の時に母を自死で亡くす。あしなが活動を経て、自殺対策基本法制定以来、自殺に関する講演、いのちの授業に取り組む。2008年に民間団体Live on(リヴオン)を立ち上げ『102年目の母の日～亡き母へのメッセージ～』(長崎出版)を編著。2009年の山本孝史さんの命日に、ゆきさんと自死遺児ケアのイベントを開催。



清水 康之

ライフリンク代表  
内閣府本府参与

1972年、東京都生まれ。元NHK報道局ディレクター。自死遺児たちの番組制作がきっかけで、自殺対策の重要性を認識。NHKを退職し、2004年にNPO法人「自殺対策支援センターライフリンク」を設立。署名運動や国会議員への働きかけによって「自殺対策基本法」成立に貢献するなど、自殺対策の「つなぎ役」として日々全国を奔走。



第1部 いのちへの思い

バックしてきたトラックにひかれて亡くなった兄・亘彦(のぶひこ・8歳)への思いが堰を切ってあふれた日、孝史は号泣した。大学3年の時、あしなが運動を開始、そして政治家へ。兄のランドセルを手元に、孝史は「いのちの政策」に進出した。薬害エイズ、臓器移植法、交通事故問題、自殺対策、医療、年金、介護・・・。

第2部 “がん”と“使命”

2005年12月22日、孝史にがんが見つかった。余命半年の宣告。「やりかけていた仕事を完結させねば」、その日から孝史の「一日一生」の日々が始まった。  
2006年5月22日、参議院本会議でがんを告白。「がん対策基本法」と「自殺対策基本法」の成立を訴えた。孝史の「いのちへの思い」は議員一人ひとりの心を揺さぶった。  
2007年7月、参議院選挙に挑戦。「末期がんだからこそ、光り輝く人生がある」と、いのちのキャンペーンを展開し当選。その後、入院。病室で『救える「いのち」のために 日本のがん医療への提言』をまとめ上げた。  
2007年12月22日、自らの人生を完結させ孝史は兄の元へ旅立った。親族で孝史を送る日、「お兄ちゃんに持って行ってね」と私はランドセルをそっと棺に入れた。

山本 ゆき 著

『いのちの政治家 山本孝史物語  
兄のランドセル』

2011年1月  
発売

定価：1,575円(税込) 発売：朝日新聞出版

ご注文はお近くの書店、もしくはASA(朝日新聞販売店)へ。

今、妻が綴る山本孝史の58年

参加申し込み、お問い合わせ

NPO 法人ライフリンク

メール、電話のいずれの方法でも結構ですので、次の内容をお知らせください。

- ①氏名(ふりがな) ②連絡先電話番号
- ③イベントへの期待を一言、ご質問など

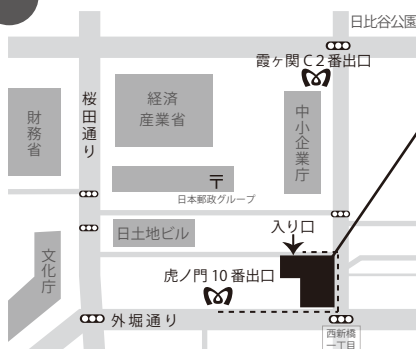
メール：Memento.mori@lifelink.or.jp

電話：03-3261-4934 (平日10:00～20:00)

◆右のQRコードからも申し込み可能です。→



会場案内図



虎ノ門会議室 8階

東京都港区虎ノ門1-1-12  
虎ノ門ビル 8階

地下鉄銀線「虎ノ門駅」  
徒歩1分  
日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」  
徒歩2分